

いのち

いわねしげみつ 作詞・作曲



1. あけそ—めて—ゆくひろいたそらのし—たで
 つかそれ—てい—てもあながのおえがおみた—くで
 2. ここのよ—にせいをうけてやがておえるそのひまいで
 どうでもいひきずななわたりしたいはいいいよるは
 3. ひととひとのきあなたのやさしい—まなざしは



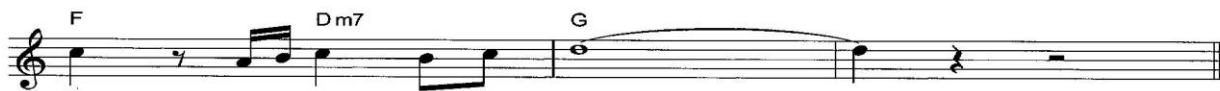
きよたもあらいたなこどうがきこえる
 わんしはいらしくまくいきてゆき—たい
 にんとげんのそんげんがるひと—がい—るよ
 ひあなきるきぼまつていうの



ここにい—いますあすへのきぼうがもてずなや
 まもられとよすがあんばのらなくても—いいじぶ
 あかりをとすありがとうといえる—ひをかん



んでいくあないたいあなたはいひとりじゃなはいわ
 んらしくあれようにた—ったはちどのじんせいいたも
 られるようにあしたをしんじなが・らとも



しにたちがいきよう—
 にとも—toあきよう—
 にとも—toあきよう—



いのちかけがえのない



いのちまもるべきもの
 あいすべきもの
 がやけるもの